2026 年 7 月 ver.1.1

研究課題名	生体腎移植ドナーの安全性と予後に関する臨床的検討
研究の意義・目的	腎移植は腎代替療法の中で最も優れた治療法ですが 、ドナーの存在が必須であり 、生体腎移植ではドナーの安全性の確保が重要な課題です。本研究では生体腎移植ドナーの安全性の確保と予後向上に繋げるべく、データを集積し解析して 、臨床的検討を行うことを目的とします 。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可後～2032 年 3 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	1986 年 1 月 1 日～ 2026 年 6 月 30 日までに大阪公立大学医学部附属病院の泌尿器科（腎移植）にて、 ドナー腎採取術を施行された方が対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 ・患者基本情報：年齢、性別、診療情報、レシピエント情報 ・検査結果：血液検査、尿検査、 画像検査（ レントゲン、 CT 、 MRI 、エコー 、レノグラム ・手術情報：手術日、手術術式、手術情報（出血量、手術時間、合併症など） ・治療経過 ・合併症
情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院 泌尿器科（腎移植）のみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院泌尿器科（腎移植）のみで行います。
情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学 研究責任者 岩井 友明
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科　泌尿器病態学　岩井友明 電話番号：（06）6645-2121（代） メールアドレス：iwai@omu.ac.jp